

港区区政会議に関するアンケート結果（全体会）

区役所では、令和元年7月、港区区政会議委員を対象に、区政会議についてのアンケートを実施しました。その結果について報告します。

アンケートにご回答いただいた委員の数 23名（46.9%）

1. 港区区政会議は、現在、区役所や委員との間で活発な意見交換がなされている。

ア 思う	3名（14%）	} 肯定的意見 69%【前回 88%】
イ やや思う	12名（55%）	
ウ あまり思わない	5名（23%）	
エ 思わない	2名（9%）	

2.3 区政会議のより活発な意見交換に向けた課題と、改善のための取組や工夫。（複数回答可）

ア 会議前に、十分資料を読み込む時間がない。	8名（35%）【前回 38%】
イ 資料が多すぎる、または分かりにくい。	10名（43%）【前回 38%】
ウ 意見を述べるために前提となる区の現状や行政のしくみ等についての知識が不足している。	6名（26%）【前回 40%】
エ 会議中に発言できる機会や時間が少ない。	1名（4%）【前回 10%】
オ 特定の人だけが発言している。	3名（13%）【前回 19%】
カ 意見交換を行いやすい配席になっていない。	4名（17%）【前回 7%】
キ 区役所側の説明が長く、意見交換をする時間が短い。	5名（22%）【前回 5%】
ク 区政会議の開催回数が少ない。	8名（35%）【前回 14%】

ケ 意見を述べても、区役所側から明確な回答が期待できない。

0名(0%)【前回 2%】

コ 意見を述べても、それがどう取り扱われているかが分かりにくく、区政に参画しているという実感が持てない。

3名(13%)【前回 5%】

サ 実質的な議論が部会で行われており、本会議ではその報告が中心となるため、他の部会の議題について意見を述べづらい。

9名(39%)【前回 12%】

シ その他

0名(0%)【前回 24%】

- ・部会では進行役の方に上手く回して頂いている様で意見もたくさん出ている様に思いますが、本会議ではやはり資料を読み込む時間が少ない為、又、部会ごとに話し合われているかと思う。
- ・重点項目を決めて議論すべき。
- ・市議が以前にも発言していましたが、議題が多すぎ、区側は読み上げているだけ。以前に比べるとわかり易くなったと思います。
- ・行政内部用の書式とは別にポイントを簡潔にしたり、主な取組を中心に記載した概要版を添付しそれをもとに説明。
- ・すべての内容について読み込むことが前提であると思いますが、この部分だけは必ず目を通しておいてほしい、といった部分を明示していただければありがたいです。
- ・議論が拡がりすぎていると感じます。
- ・全体会議の人数を減らす。
- ・地域の活動やグループ等にも積極的に顔を出すなど日常的にアウトリーチして、区民との直接の対話から生の意見を聞き出すなどの努力も必要だと感じます。
- ・その日に参加できない日もあるのでもう少し回数を増やしていただければ参加しやすくなると思います。
- ・事前説明会の開催やホームページで専門用語等の解説コーナーを設ける。

4. 区政会議において、意見や要望、評価について、適切にフィードバックがおこなわれている。

ア 思う	4名(18%)	} 肯定的意見77%【前回 90%】
イ やや思う	13名(59%)	
ウ あまり思わない	4名(18%)	
エ 思わない	1名(5%)	

5. 4について、なぜそのように思ったか。

「ア 思う」「イ やや思う」

- ・パワーポイントなどにより、まとめたものの資料があることで、要点がわかりやすくなったと思っています。
- ・役所の方に細かくフィードバックして頂けてる様に思うからです。
- ・意見や要望について、検討と対応が一步一步前に進んでいる様に思う。
- ・部会で出た意見に対する返答がなるほどと思えます。
- ・次回に必ず、対応の進捗状況が明示される。
- ・区役所の返答はきちんとしている。
- ・委員からの意見や質問に対して区長はじめ担当者からすぐにその意見に対する区としての見解や今後の取組等を含めて回答いただけていると思います。
- ・部会での議論をもとに、広報で特集が組まれたことがあったので。

「ウ あまり思わない」「エ 思わない」

- ・同じ内容の繰り返しに終始しているように思います。
- ・市の方針、区の方針にそぐわないと結局却下されるように感じました。発想の転換がはかりにくい状況であると思う。少し違った視点から物事を考えようとしてもそれは市の方針、区の方針で結局なかったことになると思う。
- ・思わないというよりも、評価するための資料が不足している。
- ・議題についての継続性がない。
- ・議題についての成果指標が市民目線ではなく、なぜその指標でいいのか説明が必要だと思う。指標として納得いかない。PDCA サイクルをまわしていることを明確にしてください。

6. その他の意見

- ・部会では意見も出てますが、全体会の議論が少ない。全体会を各部会より4~5名にして全体会全員で15名くらいにすれば、話しやすく意見も出やすいと思いますし、時間的にも良いと思う。
- ・委員はそれぞれの議題に対して、なんらかの考えがあると思います。同じ人の挙手でなく、議長が指名すると考えを発言すると思います。指名されたいと言っている人がいました。
- ・座席ですが、区役所の人達に背(おしり)を向けて座るのは、気持ちが悪くありませんでした。
- ・何か物足りない気がします。
- ・意見の集約にはいろんな立場、多くの人の声を聞きたいですね。
- ・前にも書いたが築港に力を入れすぎだと思う。もっと末端に生活に困っている高齢者がたくさんいる。老人福祉にも力を入れてほしい。子供についてはどんどん充実してきている。港区に高齢者は住みづらい町になる。良いことばかりに力を入れないでほしい。
- ・大人数を集めた会議で結論がもやもやとしたものしか出ないのであれば時間の無駄であり、

働き方改革に逆行する。

- ・他の部会に対してはコメントをするハードルは高く感じるため座席配置の工夫や、例えばワークショップにし、意見を出しやすい雰囲気をつくり共有する方法をとるなど仕組みを変えれば活発な意見交流のある会議をつくることできるように思います。
- ・市商の跡地は行政資産のまま大阪府大と市大の合併、全部の学部は無理なら一部の学部でもいいのではないのでしょうか。IT 関係、医学部、研究所等。何とか頑張ってください。